

(独)科学技術振興機構 戦略的創造研究推進事業/ICORP 型研究

ATP合成制御プロジェクト 終了シンポジウム

「細菌・植物・動物・ヒトの ATP 合成酵素の多様な制御」

日時:2011年12月20日(火)13:30~18:30

場所:京都産業大学 神山ホール(京都市北区上賀茂本山)

プログラム

開会挨拶 (13:30~13:40)

黒木 敏高 科学技術振興機構

研究プロジェクト推進部長

吉田 賢右 研究総括

京都産業大学・総合生命科学部 教授

招待講演 (13:40~14:30)

「異物の認識と排出の仕組みー分子構造から見えてきた新しいメカニズム」

山口 明人 大阪大学・産業科学研究所 教授

研究報告

(14:30~14:40) プロジェクト概要

吉田 賢右 研究総括

(14:40~15:00) バクテリアATP合成酵素の制御とは? ϵ とMgADP阻害の協演

鈴木 俊治 研究員、グループリーダー

(15:00~15:20) 細菌型 F_0F_1 -ATP合成酵素における ϵ サブユニットの役割の
生理学的解析

溪口 直弘 研究員

休憩 15分(15:20~15:35)

(15:35~15:55) ATP合成酵素の触媒反応および制御に共役したトルクの入出力

税田 英一郎 研究員

(15:55~16:15) *Ascaris*精子のアメーバ運動装置の*in vitro*再構成

島袋 勝弥 研究員

(16:15~16:35) ヒト F_0F_1 -ATP合成酵素のATP合成活性制御

藤川 誠 研究員

(16:35~16:55) 動物のATP合成に影響を与える因子の探索

菅原 佳奈子 研究員

(16:55~17:15) ノックアウトマウス作製による F_0F_1 -ATP合成酵素の阻害的
調節因子IF1(Inhibitory Factor 1)の機能解析

中村 純治 技術員

(17:15~17:35) ヒトの F_1 はどのように回り、そして制御されるのか

鈴木 俊治 研究員、グループリーダー

(17:35~18:05) 植物型ATP合成酵素の回転・活性制御機構を理解する
久堀 徹 兼務研究員、グループリーダー
東京工業大学・資源科学研究所 教授

質疑応答(18:05~18:20)

閉会挨拶(18:20~18:30)

プロジェクトを振り返って(謝辞) 吉田 賢右 研究総括

交通アクセス

■JR 京都駅(地下鉄京都駅) 阪急烏丸駅(地下鉄四条駅)から

地下鉄「国際会館駅」下車 京都バス(40系統) 京都産業大学前下車

地下鉄「北大路駅」下車 市バス(北3号系統)又は京都バス 京都産大前下車

■京阪出町柳から

京阪電鉄鴨東線 出町柳駅(乗り継ぎ)叡山電鉄(鞍馬線)

二軒茶屋駅下車 二軒茶屋シャトルバス 京都産業大学

京都バス(広河原 32・静原・城山 34・市原 35・京都産業大学 急行 36)

京都産業大学前下車

■上賀茂神社から

上賀茂シャトルバス 京都産業大学下車



会場: 神山ホール

シンポジウム:参加無料

皆様お誘い合わせの上、ぜひお越しください。(参加登録は不要です)

ご連絡・お問い合わせ先

独立行政法人科学技術振興機構

ATP合成制御プロジェクト事務所

〒135-0064 東京都江東区青海2-3-6 日本科学未来館 研究棟5階

TEL:03-3570-9186 FAX:03-3570-9187

e-mail:taka_hiro@atp.miraikan.jst.go.jp (担当:高橋)